

- 問1 2022年におけるアフリカのある国の輸出状況について、輸出総額39億ドルのうち、コーヒー豆が48.9%、野菜が16.3%、切り花が7.4%を占めている事例が見られます。このように、少数の一次製品の輸出に経済が過度に依存している状態を何と呼びますか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. フェアトレード 2. ブランテーション農業 3. モノカルチャー経済 4. 輸入代替工業化
- 問2 アフリカ大陸南端に位置するケープタウンでは、一月の気温が約二十度と最も高く、七月の気温が約十二度と最も低くなります。また、降水量は六月から八月に月間八十ミリメートル以上に達しますが、一月前後は二十ミリメートル以下と非常に少なくなります。このような気候が形成される背景や理由として正しい説明はどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
1. 南半球の中緯度帯に位置し、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬は偏西風の影響で雨が降るため。 2. 寒流であるベンゲル海流の影響を一年中強く受けることで、気温が上がらず降水量が極端に少なくなるため。 3. 高い山脈に季節風が遮られることで、一月前後には山を越えた乾燥した風が吹き下ろすフェーン現象が起きるため。 4. 南半球の低緯度帯に位置し、一年中強い日差しを浴びることで上昇気流が発生し、毎日スコールが降るため。
- 問3 アフリカ大陸の北東端に位置し、北は地中海、東は紅海に面している国の名称として正しいものを選択してください。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. ナイジェリア 2. ケニア 3. エジプト 4. 南アフリカ共和国
- 問4 アフリカの多くの国で見られる「直線的な国境」について述べた文として、正しい内容のものを次の中から選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 熱帯雨林や砂漠などの厳しい自然環境において、移動の目印とするために山脈や河川などの自然地形に合わせて引かれている。 2. 独立後のアフリカ諸国が、民族ごとのまとまりを重視して、伝統的な部族の境界線に沿って新たに引き直したものである。 3. 主に沿岸部において、貿易港からの距離を等しく保ち、経済的な格差をなくすために導入された制度である。 4. 植民地時代にヨーロッパ諸国によって引かれた境界線がもとになっており、経線や緯線が利用されている。
- 問5 ガーナやコートジボワールなど、ギニア湾沿岸に位置する西アフリカ諸国において、植民地時代にヨーロッパ諸国から持ち込まれたカカオなどの特定の農作物の生産と輸出に、国の経済が大きく依存している状況を何と呼びますか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 公正貿易（フェアトレード） 2. 緑の革命 3. モノカルチャー経済 4. ブランテーション農業
- 問6 アフリカ大陸を「地中海沿岸の北部」「ギニア湾沿岸の西部」「熱帯雨林の広がる中部」「鉱産資源が豊富な南部」に分けたとき、カカオの栽培が盛んで、モノカルチャー経済の傾向が強く見られる地域はどこですか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 地中海沿岸に位置する北アフリカ地域 2. 金やダイヤモンドの産出が盛んな南部アフリカ地域 3. ギニア湾沿岸に位置する西アフリカ地域 4. コンゴ盆地を中心とした中部アフリカ地域
- 問7 2000年頃から国内総生産（GDP）が急激な右肩上がりの成長を続け、2050年には人口が約24.6億人に達すると予測されているアフリカ州について、近年の世界経済における立ち位置の変化として最も適切なものを選択してください。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 経済成長が停滞しているため、先進国からの食料や物資の援助のみに依存し続ける役割 2. グローバル化の影響を避けるため、国際的な貿易ネットワークから距離を置く孤立した役割 3. 急激な人口減少を背景とした、労働力不足を補うための周辺国への労働者供給源としての役割 4. 人口増加に伴う将来的な消費拡大が見込まれる、世界経済の重要な市場としての役割
- 問8 アフリカ州の自然環境や社会的な特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. 大陸には世界で最も人口が多い国があり、アジア・太平洋地域の経済協力枠組みであるAPECの主要な加盟国となっている。 2. アフリカ大陸の多くの国々は、第一次世界大戦直後の講和会議によって植民地支配から一斉に独立を果たした。 3. 大陸北部には世界最大のサハラ砂漠が広がり、乾燥した気候に適応した生活とともに、イスラム教を信仰する人々が多く見られる。 4. アフリカ州は全域が熱帯雨林に覆われており、宗教的な違いよりも伝統的な部族社会の文化が全土で均一に保たれている。
- 問9 アフリカ大陸の赤道直下に位置するケニアのナイロビ付近では、切り花のバラの栽培が盛んに行われ、日本やヨーロッパへ輸出されています。バラの栽培には「最低気温が15℃以上、最高気温が25℃以下」という条件が望ましいとされています。赤道付近でありながら、年間を通じて平均気温が20℃前後で安定し、バラの栽培に適した環境となっている主な理由として正しいものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 標高が高い場所に位置しているため 2. 年間を通じて湿った季節風の影響を受けるため 3. 緯度が高く、温帯の気候区分に属しているため 4. 周辺を流れる寒流の影響を強く受けているため
- 問10 エチオピアの宗教構成について、総人口約7375万人のうち、キリスト教徒が約4629万人、イスラム教徒が約2504万人、その他が約242万人であるという統計結果があります。この統計から読み取れる内容として正しいものはどれですか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. キリスト教を信仰する人々が、全人口の過半数を占めている。 2. キリスト教とイスラム教を信仰する人々の数は、ほぼ同数である。 3. イスラム教を信仰する人々が、全人口の7割を超えている。 4. 特定の宗教が過半数を占めることはなく、各宗教が均等に分布している。
- 問11 世界地図において、アフリカ大陸の北側に広範囲にわたって分布するサハラ砂漠周辺の気候的特徴について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、夏に集中的な降水が見られる。 2. 高緯度の大陸東岸に位置するため、冬の寒さが厳しく針葉樹林が広がる。 3. 降水量が極めて少なく、蒸発量が降水量を上回るため、乾燥帯に分類される。 4. 赤道に近い低緯度地域であるため、一年を通じて高温多湿な熱帯雨林が広がる。
- 問12 アフリカのウガンダでは、2004年の米の収穫面積が約9.3万ヘクタールで生産量が12.1万トンであったのに対し、2018年には収穫面積が約8.9万ヘクタールと微減したものの、生産量は24.6万トンへと倍増しました。このように、限られた面積の中で生産量を高める現象を説明する用語として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 農業生産性の向上 2. モノカルチャー経済の克服 3. 自給的農業への転換 4. 耕作限界地の拡大
- 問13 アフリカ州の多くの国で見られる、緯線や経線を利用した直線的な国境線について正しく述べたものはどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 山脈や河川などの自然の地形を境界として利用している 2. 砂漠の気候区分を正確に分けるために設定されたものである 3. 古くから現地に住む人々の伝統的な境界線に基づいている 4. ヨーロッパ諸国が植民地を分割する際に便宜的に引いたものである